UROKAMI ELEMENTARY SCHOOL NEWSLETTER

黒髪小学校だより

明るく元気な子ども 楽しく学ぶ子ども 仲良く助け合う子ども

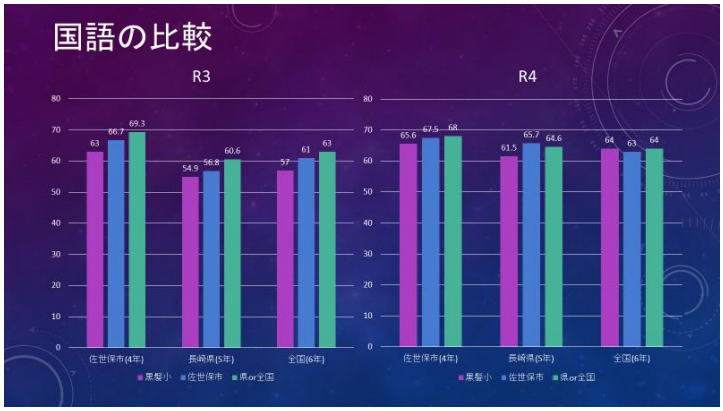
R4. 9. 12
第13号
校長 吉田春樹

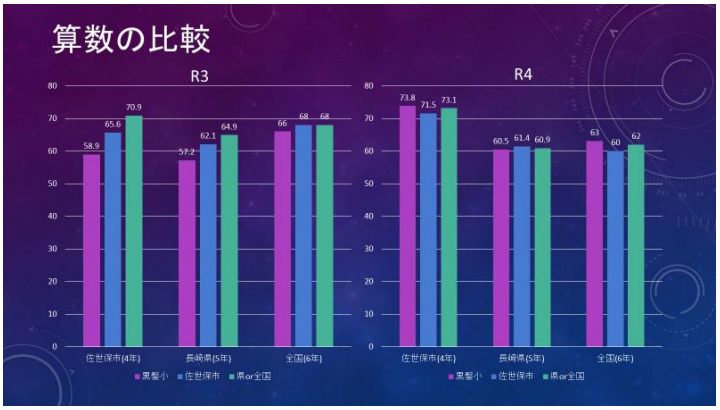
学力テスト･学力調査の結果が出ました

大型で勢力の強い台風 11 号に振り回された先週でした。皆様のご自宅やご近所では被害はありませんでしたか。

新年度始まって早々、４月１２日（火）に４年生は佐世保市一斉の、５年生は長崎県一斉の、６年生は全国一斉の学力テスト（６年生は、学力学習状況調査）が行われました。その結果が、先日すべて出そろいました。昨年度と比較して、かなり学力の向上がみられ、全職員で讃え合いました。

結果を一目で分かるように、グラフに表しましたのでご覧ください。





左側（紫）が本校の平均点、真ん中（青）が佐世保市の平均点、右側（緑）が長崎県の平均点となります。昨年度（R3）は、国語・算数ともにどの学年においても市や県の平均点には届いていなかったのですが、今年度（R4）は、６年生の国語は市の平均を超え、県と同じになりました。算数においては、４年生、６年生は市や県の平均点も超えることができました。５年生も、市や県の平均点とほぼ同じくらいに平均点を伸ばすことができました。

素晴らしいと思いませんか。子どもたちに心から大きな拍手を送りたいと思います。

これだけの躍進を遂げた要因を考えてみました。

① 先生方の日々の授業が分かりやすく、子どもたちに考える力をつけていた。
② 子どもたちが、授業に楽しく真剣に取り組み、学力を身につけた。
③ 子どもたちの生活のリズムが整い、家庭学習の習慣がしっかりと身についてきた。

他にも、いろいろな要因があると思いますが、これで満足せず、さらに学力をつけていくことが、未来を担う子どもたちの夢や可能性を広げることにつながります。これからも我々教職員と保護者が一つになって「楽しく学ぶ」子どもたちの成長を支えていきたいと思います。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

昨年度も、学校だよりでお伝えしていたことですが、大切なことですので、もう一度掲載いたします。

◎参考としてお読みください。

※お茶の水大学「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」より抜粋

＜保護者のかかわりで、子どもの学力に影響を与えているもの＞

①生活習慣
・決まった時刻に寝かせている。起こしている。
・毎日朝食を食べさせている。
②読むこと
・本や新聞を読むようにすすめている。
・読んだ本の感想を話し合っている。
・子どもが幼い頃、絵本の読み聞かせをした。
③子どもと過ごす時間
・子どもと美術館や劇場、博物館、科学館、図書館へよく行く。
・子どもと一緒に〇〇をする。
④家庭学習
・普段から子どもの勉強をみている。
・計画的に勉強するように促している。
⑤保護者の教育意識
・子どもが自立できるようにすること。
・人の気持ちが分かる人間になること。
・自分の意見がはっきり言えるようになること。
・将来の夢や目標に向かって努力すること。
⑥学校についての意識
・学校の教育目標やその達成に向けた方策を知っている。
・学校のホームページ、学校（学級）だよりなどを役立てている。





保護者としてできることは何だろう。思いついたら、すぐに実行に移してみましょう。時がたつのは早く、子どもたちはあっという間に成長してしまいます。

こんな「あいさつ」も見つけてもらいました。

先日、学校に一本の電話がありました。地域の方で、ララコープ付近の道路を車で走っていて、横断歩道にいた子どもたちが、安全に道を渡れるように停車したら、深々とおじきをして、感謝の気持ちを伝えてくれた。心がとっても嬉しくなったとのことでした。電話を受けた教頭先生も嬉しそうに私にこのことを伝えてくれました。

「あいさつは、相手に贈るプレゼント」と、以前、全校朝会で話したことがあります。感謝の気持ちを言葉や態度で表すことも、素敵なプレゼントだなと改めて感じました。

黒髪小学校では、昨年度からあいさつの合言葉「あ…相手を見て」「い…いつでも」「さ…先に」「つ…続けよう」を掲げ、あいさつ運動に取り組んでいます。上手なあいさつを見かけられましたら、ぜひほめてあげてください。

あいさつの合言葉（あいことば）

あ　あいてを見て
い　いつでも
さ　さきに
つ　つづけよう　あいさつ

